

平成 28 年度薬剤投与（心肺機能停止前）講習の実施状況

1 対象者

心肺機能停止状態の傷病者に対する薬剤（エピネフリン）投与を認定されている救急救命士

2 内容

※昨年度実施した内容に準拠

(1) 受講者数

32 名

【内訳】 大津：2 名、湖南：16 名、東近江：8 名、彦根：1 名、湖北：3 名、高島：2 名

(2) 日時

【1 日目】 平成 29 年 1 月 10 日（火） 9：00～15：50

【2 日目】 平成 29 年 1 月 19 日（木） 9：00～15：50

(3) 会場

【1 日目】 県危機管理センター 1 階 プレスセンター

【2 日目】 県危機管理センター 2 階 災害対策室 8・9

(4) カリキュラム

時限目		1時限目	2時限目	3時限目		4時限目	5時限目	6時限目
時間	9:00～9:10	9:10～10:00	10:10～11:00	11:10～12:00	12:00～13:00	13:00～13:50	14:00～14:50	15:00～15:50
【1日目】 平成29年1月10日 (火)	ガイダンス	プレテスト ※1	救急救命処置 の変遷 病院前医療に おける医療倫 理	メディカルコン トロールと救 急救命処置	昼休み	糖尿病及び 低血糖の病態 と治療①	糖尿病及び 低血糖の病態 と治療②	糖尿病及び 低血糖の病態 と治療③
担当講師	県防災危機管理局	江口講師	塩見講師			松村講師		
【2日目】 平成29年1月19日 (木)	ガイダンス	ショックの病 態と治療①	ショックの病 態と治療②	ショックの病 態と治療③	昼休み	ショックの病 態と治療④	プロトコール の理解 ※2	効果測定
担当講師	県防災危機管理局	松原講師				松原講師	中村講師	

※1 従来の救急救命処置、特に心肺停止に対する静脈路確保と薬剤投与（エピネフリン）についての知識、手技を確実に習得しているかの確認

※2 滋賀県版救急救命士業務活動モデル（平成 26 年 8 月 1 日 第 2 回改正）の確認

(5) 講師

講師	所属団体	役職	担当科目
江口 豊	滋賀医科大学 医学部附属病院	救急・集中治療部 診療部長	プレテスト
松村 一弘	滋賀医科大学 医学部附属病院	家庭医療学講座 特任教授	糖尿病及び低血糖の病態と治療
松原 峰生	大津赤十字病院 高度救命救急センター	副センター長兼 救急部長	ショックの病態と治療
塩見 直人	済生会滋賀県病院	救急集中治療科部長兼 救命救急センター長	救急救命処置の変遷
			病院前医療における医療倫理
中村 誠昌	長浜赤十字病院	救急科部長	メディカルコントロールと救急救命処置
			プロトコールの理解
			効果測定

(6) 使用テキスト

救急救命士標準テキスト【追補版】 ショックへの輸液・ブドウ糖投与

(7) 修了状況

効果測定において、全員合格基準点に達し、修了証発行済み。

(8) 今後の予定

県MC協議会が実施する講習会は今年度を以て終了。

(平成 27 年度：2 回、平成 28 年度：1 回)